



Lend a Hand

会長/山本 賢
幹事/西山 斉
SAA/小林 繁男

三条北ロータリークラブ週報

手を貸そう

例会日
2003. 8. 19
累計 No 815
当年 No 8

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原 信一
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
TEL35-7160 FAX33-8972

メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行 事： 早朝例会 午前5時30分～ 於本成寺

出 席： 本日の出席 57名中 48名（内記帳14名）

先々週の出席率 57名中 46名 80.70%（前年同期84.75%）

先週のメイクアップ： 8月13日 三条RCへ 本間建雄美さん、中條耕二さん、羽賀一夫さん
石川勝行さん、岡田 健さん

14日 燕RCへ 本間建雄美さん、高橋彰雄さん

ゲ ス ト： なし

ビ ジ タ ー： 三条RCより（敬称略）熊倉昌平、清水良平、長谷川有美、加藤紋次郎

三条南RCより（敬称略）田代徳太郎、滝口恵介、永桶栄資、飯山勝義

住谷哲雄、田中孝幸、天田 匡、草野恒輔、大原義弘

会 長 挨 拶： 山本会長

おはようございます。朝というのはとても気持ちがいいものです。5時半に本成寺のお寺のお経の中で過し、6時半からたくさんの修行僧の中、ご焼香させて頂き、毎日のドロドロした世界から解き放されたすがすがしいひと時を味わいました。

さて今朝にちなんで「ロータリーの友2003年1月号」に掲載されていた、千利休が残した言葉「和・敬・清・寂」の「清」と「寂」について話させていただきます。

まず「清」とは清らかであるということです。クリーンだけでなく、ピュリファイ、つまり心の清らかさが求められています。例えば茶道では帛紗で道具を清めます。道具をきれいにすることで、自分の心の汚れも清め、無心の思いで一碗のお茶を点てるのです。

身体の清潔、生活環境の清潔を気にするわりには、心の清らかさを言う人が少なくなったと感じます。それは真の清めるということを忘れてしまっているからではないでしょうか。

次に「寂」はトランキューリティで寂念不動の心構え、また明日に対する今日の腹ごしらえとも言えると思います。何事にも動じないだけの心の鍛錬が必要なのではないかと思います。

本日の早朝例会では千利休の言葉に深く共感し、また法華宗総本山 貫首のご法話を拝聴し、お齊

を頂き、非常に貴重な時間を経験致しました。私達には清らかで静寂な気持ちになれる時間が必要だと感じました。ロータリーの例会も出席することによってリフレッシュできるような、そんな時間であってほしいと思っています。

幹事報告： なし

ニコニコボックス：	19日現在累計 167,000円
-----------	------------------

コメント：なし

会員の声： お盆の帰省客 米山キクエ

今年もお盆の季節になりました。兄弟姉妹が帰省してきます。普段から念入りに掃除等を行っていただければ良いのですが、そうでないものですからもう大変です。その上今年は例年になく天候に恵まれなかった為、布団を干しておく事もままなりませんでした。

我が家では家族が分担することで、どうにか間に合わせることが出来ました。15時頃でしたでしょうか皆が到着し、暗くなる前に墓参りを済ませ、再会を祝って「乾杯、」それから皆が帰るまでの数日間、炊事、洗濯、買物等、急に大家族になったものですからするべき事も沢山でした。しかし話題は尽きることなく、充実した時間を過ごすことができました。

さて、皆が帰ってからはあれもしてやれば良かったらどうかと反省したり、いつもの生活が戻りほっとしたり、と複雑な心境です。正直言って負担に思うこともあります。このような行事を続ける事こそが、家族の絆を深める一番の潤滑油なのだとも思っています。来年も元気で皆に会いたいものです。

- 8月26日例会： 原ガバナー公式訪問12：30点鐘 於銭心亭 おゝ乃
- 9月2日例会： 「新世代のための月間」新世代奉仕委員会
- 9月9日例会： 卓話 星野義男会員
- 9月16日例会： 卓話 （社）青空福祉会 名古屋順次様
- 9月23日例会： 休会 秋分の日
- 9月30日例会： IM報告会
- 10月7日例会： 職業奉仕月間
- 10月14日例会： ライラ報告会
- 10月21日例会： 米山月間
- 10月28日例会： 卓話予定

